

「イソニアジド投与中のビタミン B₆ 投与中止による影響」 についてのお知らせ

国立病院機構東埼玉病院では、標記の研究を行っております。

1.研究目的について

この研究は、イソニアジドの代表的な副作用である末梢神経障害が、予防薬であるビタミン B₆ を中止することで発現しないかを確認することを目的とします。

2.実施方法について

2023年4月から7月の間に当院でイソニアジドとビタミン B₆ を同時に処方されている方を対象とします。調査期間はイソニアジドによる治療開始日から終了日までとします。

電子カルテから以下の情報を調査します。

- ・年齢・性別・併存疾患・ビタミン B₆ 中止時点の体重と服用薬が何種類あるか
- ・イソニアジドの使用量・ビタミン B₆ 中止前後の「手足のしびれ」等の臨床所見
- ・ビタミン B₆ 再開の有無と中止から再開までの期間
- ・ビタミン B₆ 中止後の末梢神経障害治療薬の使用の有無
- ・調査期間終了時に服用薬が何種類あるか

この研究のために新規で実施する検査等はありません。

3.この研究で収集する情報の提供範囲、利用するものの範囲、研究責任者

この研究は当院内だけで行い、情報を院外へ提供することはありません。

この研究で情報を利用する研究者等の全員が当院の職員です。

研究責任者 山本 文哉（薬剤部・薬剤師）

上記の者が、この研究における情報の管理について責任を負います。

4.個人情報およびプライバシーの保護について

この研究で得る情報は、特定の個人を識別できないように加工して記録・保管し、対応表は厳重に管理します。関連法令等に基づき、個人情報およびプライバシーは保護されます。

この研究に関する質問は、上記研究責任者へお問い合わせください。また、この研究への参加（情報が使われること）を差し控えたい方は、情報の利用を見合わせますので、上記の研究責任者へお申し出ください。

〒349-0196 埼玉県蓮田市黒浜 4147

国立病院機構東埼玉病院

電話 048-768-1161（代）、ファックス 048-768-5347